

江戸の旅日記



日時

12月3日（火）

10:00～11:30

場所

福山市西部市民センター
5階 多目的室



講師

福山大学 人間文化学部人間文化学科
教授 柳川真由美さん

備前（岡山県）の大森家に残された旅日記をもとに江戸時代の
庶民の旅の多様なあり方をひも解きます。



江戸時代には多くの庶民が商用や参詣、湯治などさまざまな目的で旅に出ていました。



「出雲参宮道中日記」は出雲大社に参詣するまでの出来事が、
感想を交えて記されており、庶民的な視点や独特のユーモアを読み取る
ことができます。

「済勝漫録」という絵入りの旅日記は、廉塾への滞在や松永の塩田など、
地域的な話題が豊富であると同時に、長崎でのオランダや清の異文化との接触に
についても詳しく記されています。



料 金 : 500円 今年度西部市民大学受講生は無料

申込方法 : 直接、事務局へ（電話でも可）

締め切り : 11月26日（火曜） 定員80人

※お車でお越しの方は、跨線橋下駐車場をご利用ください。

申し込み
問い合わせ

福山市西部市民大学 事務局

電話 080-9139-8844

※事務局が不在の場合は、松永地域振興課（084-934-5443）へ

松永地域振興課HPにも掲載しています。

福山市松永町三丁目1-29

福山市西部市民センター2階

